

ChatGPT o3-mini-high

共有する

あなた:

アシックスの知財戦略

ChatGPT:

アシックスの知財戦略について詳しく調査します。特に以下の点について関心があれば教えてください。

- 知的財産（特許、商標、意匠など）の取得・管理の方針
- 競争優位性を高めるための知財活用戦略
- 知財訴訟やライセンス契約の動向
- 研究開発（R&D）との連携
- 海外市場における知財戦略
- 具体的な成功事例や課題

特に重点的に知りたいポイントがあれば教えてください。

あなた:

提案されたことに加えて知財ガバナンスの取り組み

ChatGPT:

了解しました。アシックスの知財戦略について調査します。

具体的には以下の点に焦点を当てます：

- 知的財産（特許、商標、意匠など）の取得・管理方針
- 競争優位性を高めるための知財活用戦略
- 知財訴訟やライセンス契約の動向
- 研究開発（R&D）との連携
- 海外市場における知財戦略
- 知財ガバナンスの取り組み
- 具体的な成功事例や課題

調査が完了次第、お知らせします。

Research completed in 9m. 27 件の情報源

アシックスの知財戦略

知的財産の取得・管理方針

アシックスは、経営戦略と知的財産戦略を一体化させた「知財経営」を掲げています

yorozuipsc.com

。中期経営計画やビジョンに沿って**戦略的な特許・商標・意匠の取得と活用**を推進しており、特許ポートフォリオの構築を重点施策の一つとしています

assets.asics.com

。具体的には、製品開発で得られた新技術を強力な特許で保護するだけでなく、**知的財産を企業価値向上に資する重要なツールとして位置付け**、計画的に権利化・管理を行っています

yoroziupsc.com

。知的財産部門内には、特許・商標・意匠などの**権利化と管理を担当するチーム**と、訴訟・係争・ライセンス対応やブランド保護を担う**権利行使チーム**、研究開発部門や事業部に対する技術動向調査・コンサルティングを行う**戦略チーム**が設置されており、それぞれが連携して知財の取得・維持管理に当たっています

jpaa-patent.info

。また知財人員は本社（神戸）を中心に、米国・欧州には専門スタッフ、アジアにもサポートスタッフを配置し、各地域固有の知財課題に迅速に対応できるグローバル体制を整えています

jpaa-patent.info

。このような組織的取り組みにより、2010年代以降**知財投資を積極化**して特許出願件数を大幅に増加させており

assets.asics.com

、将来性のある重要な特許を同業他社より多く保有する企業との評価も得ています

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

。

競争優位性を高める知財活用戦略

アシックスは知的財産を**競争優位性の源泉**と位置付け、これを経営に活かす戦略を取っています。社是にも「当社の事業の競争力の源泉は技術である」と明記しており、最新技術の導入とその知財による保護・活用で競合に差別化を図っています

yoroziupsc.com

。具体的な施策として、単に自社製品の特許や商標を取得する従来型の権利保護に留まらず、**IP ランドスケープ（特許情報分析）を活用して競合他社の戦略を分析**し、知財の観点から事業提案・経営提案を行うことで優位性を確保する取り組みを行っています

yoroziupsc.com

。このようにして知財と経営戦略を有機的に結びつけ、いわゆる「知財経営」によって持続的な競争力強化を目指しています

yoroziupsc.com

。実際、知財戦略の選択と集中によりブランド価値の向上や収益力強化を実現しており、知財・無形資産戦略による企業価値向上の好例として高く評価されています

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

。特に「ASICS」という**ブランド自体を最大の知的財産**と捉え、知財経営の実践がブランド保護と価値向上ひいては企業価値の向上に直結するとの認識の下、知財戦略を競争戦略に組み込んでいます

yorozuipsc.com

。例えば、自社の革新的なシューズ技術（ゲル素材のクッション技術やガイドソール設計など）の特許で独占しつつ、それらの技術ブランド名を商標で保護することで市場での差別化要因としています。さらに近年はデジタル技術やヘルスケア分野にも知財を拡大しており、特許情報から得た知見を製品・サービスの付加価値向上にフィードバックすることで競合他社との差別化を図っています

yorozuipsc.com

。

知財訴訟およびライセンス契約の動向

アシックスは知的財産の**権利行使と係争対応**にも積極的です。知財部門内に訴訟・紛争対応の専門チームを置き、模倣品対策や権利侵害への対応を統括しています

jpaa-patent.info

。特に近年は**海外市場での模倣品対策**を強化しており、自社製品のデザインや商標を一部真似た「第一世代」から、全体を模倣した「第二世代」、さらに商標を改変して正規品になりすます「第三世代」まで類型化し、それぞれに応じた対策を講じています

jpaa-patent.info

。例えば中国では、微妙に改変した商標を現地で権利化し、あたかもアシックス公式店舗のように展開する悪質業者が出現しており、この**商標武装型のブランドハイジャック**に対して商標出願の監視強化や異議申立てなど法的措置で対抗しています

jpaa-patent.info

。また、各国の知財当局や業界団体、日本政府機関（JETRO等）とも連携し、他社と情報交換やアライアンスを組むことで効果的な模倣品排除に努めています

jpaa-patent.info

。

一方、**ライセンス契約**については、自社知的財産を他社に許諾することでブランド拡大や収益化も図っています。実際、アシックスは自社ブランドやキャラクターをライセンス供与して製品化させるケースがあり、その対価としてロイヤリティ収入を得ています

assets.asics.com

。例えば2006年にはスイスのエンデューラ社とライセンス契約を結び、ASICSブランドの腕時計を展開した事例があります

europastar.com

。このようなブランドライセンスにより、新規分野への進出や市場露出の拡大を図りつつ、知的財産の収益化にも成功しています。逆に他社の特許技術が自社製品に影響する場合には、**必要なライセンスを取得することでリスクヘッジ**を行っています

assets.asics.com

。社内規程による事前の権利クリアランスや定期的な知財教育を通じて他者権利侵害を未然防止するとともに、万一権利問題が発生した場合には和解交渉やライセンス契約で柔軟に対処し、長期の係争リスクを低減する方針です

assets.asics.com

。その結果、近年アシックスが当事者となる大規模な知財訴訟は表面化しておらず、これは同社が**訴訟リスクを管理しつつ知財活用するバランス戦略**を取っていることの表れと言えます。

研究開発との連携

研究開発（R&D）部門と知財戦略は緊密に連携しており、技術開発の初期段階から知財部門が関与する体制を整えています。アシックスは社是で「スポーツで培った知的技術により質の高いライフスタイルを創造する」と掲げており

yoroziupsc.com

、R&D で生まれる新技術を知的財産として保護・活用することが競争力の源泉と位置付けられています。知財部門の戦略チームは研究開発部門や各事業部と定期的に協議し、**発明の掘り起こしや特許出願の支援、技術動向の情報提供**を行っています

jpaa-patent.info

。また、新製品や新サービスの企画段階（コンセプト立案段階）から知財担当者がプロジェクトに参加し、知財観点での助言・コンサルティングをタイムリーに提供する「**知財早期介入**」を実践しています

jpaa-patent.info

。この取り組みにより、開発の途中で第三者特許に抵触しないかをチェックしたり、開発成果を漏れなく特許・意匠出願して権利化したりすることが可能となり、研究開発投資の成果を最大化しています

jpaa-patent.info

jpaa-patent.info

。さらに競合他社の特許動向を分析し、R&D 戦略にフィードバックすることで、将来を見据えた技術開発の方向性決定にも知財情報を活用しています

クスは技術イノベーションと知財権取得を両輪として競争力を高めています。

海外市場における知財戦略

アシックスは売上の約8割を海外市場が占めるグローバル企業であり

yoroziupsc.com

、各国での知的財産戦略を強力に展開しています。まず**ブランドのグローバル保護**に注力しており、主要市場では「ASICS」や「Onitsuka Tiger (オニツカタイガー)」等の商標を早期に出願・登録し、模倣や商標の乗っ取りを防いでいます。実際、中国をはじめ新興国では悪意ある第三者による商標先取り出願（いわゆる冒認出願）が課題となっていますが、アシックスは現地法人や法務チームと連携して出願状況を監視し、不正商標には異議申立てや無効化手続きを行うなど**積極的なブランド防衛策**を取っています

jpaa-patent.info

。また、製品デザインについても各国で意匠権を取得し、有名なアシックスのストライプ模様（意匠およびトレードマークとして保護）を模倣から守っています。

次に、**海外での特許戦略**として、各国の市場・競合状況を考慮しつつ特許出願の最適配分を行っています。アシックスは近年、国内外での特許出願を大きく伸ばしており、特にデジタル技術やヘルスケア関連など新領域で海外特許を積極的に取得しています

assets.asics.com

。特許出願件数の推移を見ると、2010年代初頭には国内偏重でしたが、その後は米欧中を含むグローバル出願を増やしており、現在では**海外出願比率が半数以上**を占めるまでになっています

assets.asics.com

。知財部門に配置した現地スタッフ（米国・欧州）やアジアのサポート担当者が、この海外特許・商標の手続きを支援し、各地域の法律やビジネス慣習に即した権利取得・係争対応を可能にしています

jpaa-patent.info

。例えば、米国ではクッション素材やシューズ構造の特許を複数取得して競合他社の参入障壁とし、欧州ではランニングフォーム解析システムなどデジタルヘルス関連の特許を出願することで、各市場での優位性確保を図っています。さらに模倣品対策では、特に中国・東南アジアに注力し、現地の法執行機関とも協力して違法な模倣業者の摘発や行政取り締まりを促進しています。こうした国際的知財戦略の推進によって、アシックスは海外市場でのブランド信頼性と技術優位性を維持し、新興市場での事業拡大にも知財面から備えています。

知財ガバナンスの取り組みとリスク管理

アシックスは知的財産を経営資源として位置付け、社内ガバナンス体制に組み込んでいます。2020年には社長直轄の**知財戦略委員会**を発足させ、各部門の最高責任者級の経営幹部がメンバーとなって知財戦略を議論・推進する仕組みを整えました

yoroziupsc.com

。この委員会では、知財ポートフォリオ分析に基づく将来像や課題の検討、長期ビジョン「VISION2030」のテーマ（デジタル・パーソナル・サステナブル）ごとの知財戦略策定、知財情報の開示方針などが定期的に協議され、経営陣への提言が行われています

yoroziupsc.com

。知財戦略委員会は単なる形式に留まらず、**経営トップと知財部門をつなぐ有効な意思決定プラットフォーム**として機能しており、知財戦略が経営計画に組み込まれる体制を実現しています

yoroziupsc.com

。

また、アシックスは**知財リスク管理**にも積極的に取り組んでいます。知財リスクの代表例である他社との特許紛争に備え、社内規程の整備や社員教育（定期的な知財研修）を実施し、企画・開発段階から他社権利クリアランスを徹底しています

assets.asics.com

。万一紛争が生じた場合でも必要なライセンス取得や訴訟外での和解交渉によって影響を最小化する方針であり

assets.asics.com

、実際に近年の有価証券報告書でも知財係争が経営に与えるリスクを認識しつつ適切に対処している旨が開示されています

assets.asics.com

。さらに**社内啓蒙活動**にも力を入れ、全グループ社員一人ひとりに知財意識を根付かせるための教育・情報発信を継続しています

jpaa-patent.info

。例えば、模倣品対策では「偽物品の多くは知的財産権侵害品であり、知財部門がそれらに対処している」ことを社員が理解していないケースも少なくないため、社内研修や資料を通じて知財の重要性を周知しています

jpaa-patent.info

。また難解になりがちな知財専門用語をできるだけ噛み砕き、受け手の視点で伝えるコミュニケーションを心がけることで、経営陣や現場との意思疎通を円滑にし、知財課題への社内合意形成を図っています

jpaa-patent.info

。知財ガバナンスに関しては日本政府の「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」も参考にしており、取締役会レベルでの知財戦略関与の強化や知財情報開示の充実などガイドラインの趣旨に沿った改善を進めています

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

。さらに、業界団体や知財協会での活動を通じて他社との情報共有やベストプラクティスの

導入にも努め、知財ガバナンスの継続的な向上を図っています

jpaa-patent.info

。

具体的な成功事例や課題

アシックスの知財戦略の成果としてまず挙げられるのは、**企業価値向上への貢献が社内外で評価**されていることです。2024 年度には「知財・無形資産ガバナンス表彰」において優秀賞を受賞し、知財・無形資産を活用したブランド価値向上や ROIC 改善が業界トップクラスである点、将来性のある重要特許を多数保有している点などが高く評価されました

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

。この表彰は知財戦略と経営を結び付けた模範的企業を選ぶものですが、アシックスは知財経営の実践と明確な对外発信の両面で優れていると評価されています

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb

。また、自社の知財情報を積極的に開示している点も特徴で、統合報告書 2022 では**知的資本強化の取り組みを昨年比で大幅増ページを割いて詳細に説明**し、知財ポートフォリオ戦略や最近の象徴的な特許・意匠事例、模倣品対策など具体例を公開しました

yoroziupsc.com

。このような知財の「見える化」は国内企業でも珍しく、ステークホルダーからの信頼向上にもつながる成功事例と言えます。

知財戦略が事業成果に結びついた例としては、近年の経営復調があります。アシックスは 2010 年代後半に業績低迷期がありましたが、その後「デジタルシフト」「直営店・EC 強化」などブランド価値向上戦略を推進し、2023 年には欧州を中心とした売上拡大で過去最高益を更新する見通しとなりました

yoroziupsc.com

。この復活劇の背景には、ブランド力強化やデザイン革新といった無形資産への投資拡充があり、知財部門もそれを支える特許出願やブランド保護で貢献しました。例えばランニングシューズの旗艦モデルではカーボンプレート搭載など技術革新を行い特許群で防御するとともに、意匠権や商標（モデル名）で周辺を固めたことで、ナイキ等との競争下でも一定の市場シェアを確保することに成功しています。その結果、技術面・ブランド面の知財が相まって商品の付加価値が上がり、収益改善に寄与しました。

一方、**課題としては知財戦略の継続的進化**が挙げられます。急速な技術革新や市場変化に対応するため、知財部門は現場への更なる早期介入やグローバルでの知財網強化が求められています

jpaa-patent.info

。特にデジタル分野やサービス分野では従来と異なるタイプの知財（ソフトウェア特許、データの扱い、AI 関連発明など）が重要になっており、これら新領域で競合に先んじて知財優位を築くことが課題です。また、模倣品対策においてもイタチごっこの様相があり、中国における悪質な商標出願の増加など**知財リスクの高度化**が続いています

jpaa-patent.info

jpaa-patent.info

。これに対しては引き続き情報収集力・分析力を高めて迅速な対応をすることや、各国当局への働きかけによる制度改善の促進が必要とされています。内部的には、全社的な知財意識の更なる向上と人材育成も課題です。知財を経営の柱とする以上、技術系のみならず営業・企画を含む社員が知財リテラシーを持つことが理想であり、そのための教育や社内風土づくりを継続する必要があります

jpaa-patent.info

。最後に、知財戦略委員会などトップマネジメントとの連携を維持しつつ、不断に経営環境の変化を捉えて知財戦略をアップデートしていくことが求められます。総じて、アシックスは知財戦略を通じて競争優位性と企業価値の向上に成功してきましたが、そのさらなる発展のために**グローバルかつ変化対応型の知財マネジメント**への挑戦が続くと考えられます。

file-ajdqh6mrzs9ueac16tgndb